

大会名称: 第61回国民体育大会(のじぎく兵庫国体)

バスケットボール競技

開催場所: 神戸市立中央体育館 Gコート

試合区分: No. 413 少年女子 1回戦

期 日: 2006(H18)年10月1日(日)

主審: 松島 崇之

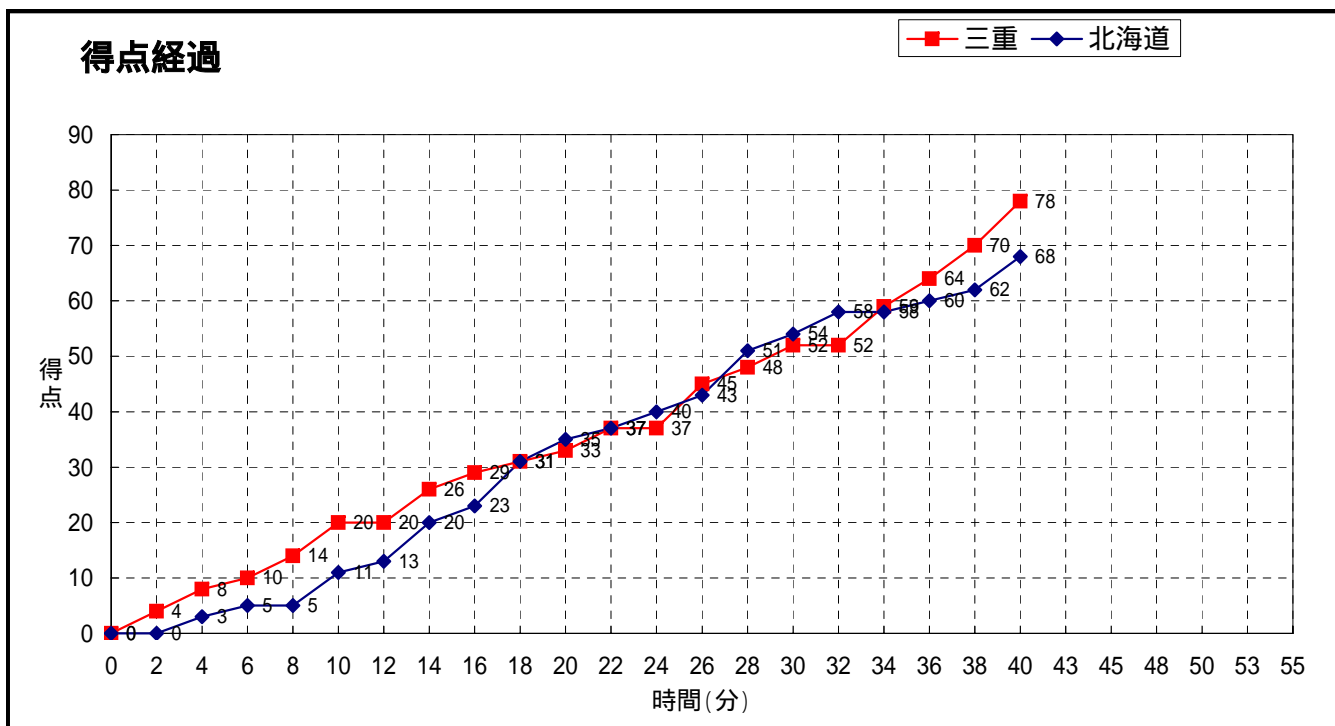
開始時間: 15:15

副審: 石井 郁樹

終了時間:

三重						北海道									
78						68									
(東海)						(北海道)									
No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		出口 はるか	-	-	-	-	-	4		志村 明子	15	5	0	0	1
5	*	大矢 真由	14	0	7	0	1	5		熊谷 いずみ	5	0	2	1	4
6	*	中川 亜美	8	0	3	2	3	6	*	福士 佳恵	31	2	12	1	4
7		谷口 阿沙	11	1	3	2	0	7	*	山本 陽子	0	0	0	0	1
8	*	藤原 綾佳	14	0	6	2	2	8		山内 あずさ	0	0	0	0	0
9		伊藤 亮子	-	-	-	-	-	9		加藤 茉奈美	0	0	0	0	0
10		杉本 由佳	0	0	0	0	0	10	*	龍嶋 麻衣子	0	0	0	0	1
11		島 愛枝	7	0	2	3	2	11	*	矢農 友里恵	6	0	3	0	2
12		中村 有衣	0	0	0	0	2	12		尾崎 里沙	-	-	-	-	-
13		山口 明子	-	-	-	-	-	13		三浦 春日	0	0	0	0	1
14	*	藤口 由加里	20	1	7	3	3	14	*	渡邊 愛	11	3	1	0	3
15	*	園田 奈緒	4	0	2	0	4	15		本川 紗希衣	0	0	0	0	1
コーチ		吉川 太郎						コーチ		三上 淳					
合計			78	2	30	12	17	合計			68	10	18	2	18

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール



ゲームレポート

第1ピリオド、両チーム共マンツーマンディフェンスで始まった。ゲーム開始後しばらくは、お互いターンオーバーが多かったが、三重は#8藤原の連続ポイントで得点を重ねた。対する北海道は、#6福士のゴール下シュートで対抗するも第1ピリオドは20-11三重9点リードで終えた。  
 第2ピリオドに入ると三重にオフェンスミスが続き、その間北海道は、#5熊谷、#6福士のポストプレー、#4志村の3Pシュートで追い上げ残り2分で逆転した。三重はタイムアウトを取りその後一旦同点となるが、北海道が2点のリードで前半を終えた。  
 第3ピリオドに入っても両チーム共ターンオーバーが多く、シーソーゲームが続いた。残り2分で北海道のチームファールが5つになるが、#6の3P等でねばり、2点リードで終えた。  
 第4ピリオド、ファールトラブルで北海道はメンバーが替わり、ポストプレーも止められ苦しい展開となる。三重は#6中川のスピードのあるドライブやパスでペースをつかみ、#14の3Pシュート、#7谷口のアシストで残り3分で8点リードした。北海道はタイムアウトを取り、追い上げようとするが、三重は#15園田のシュートで簡単に差を縮めさせなかった。残り1分24秒、北海道再びタイムアウトを取り、オールコートでしかけるも時間がなく試合終了。10点差で三重が接戦をものにした。

担当者: 中嶋 裕次(兵庫県バスケットボール協会)

(財)日本体育協会・(財)日本バスケットボール協会